

アドバンスド・インフォ・サービス(ADVANCn)

シンガポール・テレコム、カシコーン銀行とモバイル決済で提携、国境を越えたスマホ決済システム構築へ

タイ | 通信事業者 | 業績フォロー

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG ADVANC:TB | REUTERS ADVANC.BK

- 2018/12 期 2Q (4-6 月) は売上高が前年同期比 8.5%増の 422.28 億 THB、営業利益が同 7.1%増の 107.31 億 THB、純利益が同 10.9%増の 80.05 億 THB となった。
- 固定ブロードバンドサービスの総契約者数が 5.16 万人純増と牽引。CSLoxinfo の連結対象化や機器レンタルサービスの開始も寄与した。
- 同社とシンガポール・テレコム、カシコーン銀行は 10/2、モバイル決済での提携を発表。国境を越えたスマホ決済システムの構築へ。

What is the news?

2018/12 期 2Q (4-6 月) は売上高が前年同期比 8.5%増の 422.28 億 THB、営業利益が同 7.1%増の 107.31 億 THB、純利益が同 10.9%増の 80.05 億 THB となった。EBITDA マージン比率は 45.0%と前年同期の 43.8%から改善した。固定ブロードバンドサービスが牽引したほか、DTV サービス・カンパニーから取得したインターネットサービスプロバイダーの CSLoxinfo (CSL) の連結対象化も寄与した。2018/6 末時点、モバイルの総契約者数は前四半期から 4.47 万人純増の 4,094 万人。1 契約あたり年平均収益 (ARPU) は前年同期比 2.8%上昇し 258THB。1 契約あたりの 1 カ月平均データ通信量は同 89.4%増の 8.9GB と大幅に伸びた。4G ハンドセットの普及率は 54%と前年同期の 39%から上昇した。

売上高のうち、サービス売上高は同 9.3%増の 363.09 億 THB。FCM サービスが牽引し固定ブロードバンドサービスが伸びた。競争の激化により固定ブロードバンドの APRU は 610THB と前四半期から 1.2%低下したものの、契約者数が前四半期から 5.16 万人純増と顧客基盤が拡大。CSL の連結対象化や 2018/3 に開始した機器レンタルサービスなども寄与した。SIM&デバイス売上高は、同 1.0%増の 59.19 億 THB となった。

How do we view this?

競争激化を受け、2018/12 通期の会社計画を下方修正。コア・サービス収入を従来計画の前期比 7-8%増から同 5-7%増へ、設備投資を 350-380 億 THB から 250 億 THB へそれぞれ引き下げた。機器レンタルサービスを除く EBITDA マージン比率は 45-47%、配当性向は 70%以上で据え置き。2018/12 通期の市場予想は、売上高が同 5.5%増の 1,663.45 億 THB、当期利益が同 6.6%増の 320.70 億 THB。同社とシンガポール・テレコム、カシコーン銀行は 10/2、モバイル決済での提携を発表。モバイルウォレットの Singtel Dash、AIS GLOBAL Pay、Rabbit Line Pay を接続し、QR コードをベースに国境を越えたモバイル決済システムの構築を目指す。シンガポール・テレコムは、インドの Airtel、フィリピンの Globe、インドネシアの Telkomsel など各国の関連会社と提携を拡大する方針で、アジア 6 カ国で国境を跨いだモバイル決済システムが構築される可能性もある。

業績推移

※参考レート 1THB=3.43円

事業年度	2015/12	2016/12	2017/12	2018/12F	2019/12F
売上高(百万THB)	155,212	152,149	157,721	166,345	173,192
当期利益(百万THB)	39,152	30,666	30,077	32,070	34,161
EPS(THB))	13.17	10.31	10.12	10.86	11.54
PER (倍)	14.96	19.11	19.47	18.14	17.07
BPS(THB)	16.27	14.32	16.93	20.19	23.74
PBR (倍)	12.11	13.76	11.64	9.76	8.30
配当(THB)	12.99	10.08	7.08	7.60	8.15
配当利回り (%)	6.59	5.12	3.59	3.86	4.14

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

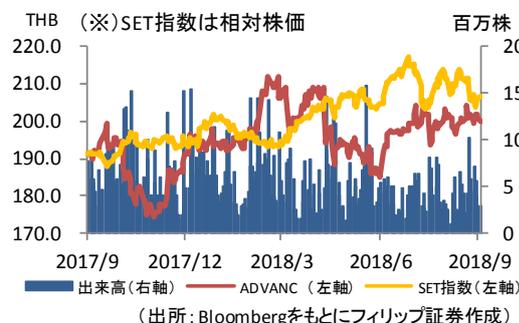
配当予想(THB)	7.60	(予想はBloomberg)
終値(THB)	197.00	2018/10/8

会社概要

1986年に創業した通信会社。携帯キャリア、固定ブロードバンド、デジタルサービスの3つをコアビジネスとして展開する。携帯キャリアとしては売上高、契約者数ともにタイ国内トップシェア。4G / 3G / 2Gのワイヤレスネットワークは総人口の98%をカバーしている。2015年に「AIS Fiber」ブランドのもと、光ファイバーネットワークでの固定ブロードバンドの提供を開始。50以上のプロバイダーを通じ、600万以上のホームパスをカバーしている。デジタルサービスでは、動画配信、モバイルマネー、法人向けサービス、IoTの4つの分野を手掛けている。エンターテインメントモバイルアプリ「AIS PLAY」や家庭用セットトップボックス「AIS PLAYBOX」なども提供している。2018年には、法人向け業務の強化のためにCSLoxinfoを買収したほか、タイにおけるモバイルマネーの事業強化のためRabbit LINE Payジョイントベンチャーの株式の33.33%を取得した。

企業データ(2018/10/9)

ベータ値	1.00
時価総額(百万THB)	584,213
企業価値=EV(百万THB)	679,831
3ヵ月平均売買代金(百万THB)	806.9



主要株主(2018/10)

	(%)
1. インタッチ・ホールディングス	40.45
2. テマセク・ホールディングス	23.32
3. Stock Exchange of Thailand Co Ltd	5.64

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

増淵 透吾
togo.masubuchi@phillip.co.jp
+81 3 3666 0707

庵原 浩樹
+81 3 3666 6980
hiroki.ihara@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。